

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2016年11月3日～2016年11月9日)

平成 28 年(2016 年)11 月 10 日

H E A D L I N E S

政治

国連自由権規約人権委員会, 報告書にて憲法法廷問題等への懸念を表明
 下院, 国家教育大臣への不信任決議案を否決
 憲法法廷, 憲法法廷改正法の長官選出部分につき合憲判定
 露とベラルーシ, 来年度の演習を協議
 F-16の空対地ミサイルを購入
 ドウダ大統領のカリユランド・エストニア大統領との会談
 統合全般司令部副司令官にスラフスキ中将
 海軍によるヘリ受取り拒否
 ヴァシチコフスキ外相のギリシャを訪問
 ヴァシチコフスキ外相のキプロス訪問
 シドウウォ首相の「16+1」首脳会合への出席
 ドウダ大統領のヨルダン訪問
 ヴァシチコフスキ外相のウズムジュ化学兵器禁止機関事務局長との会談
 ポーランド軍, リトアニアへ部隊を派遣
 マップルアーク演習開始
 ヴァシチコフスキ外相のNATO東方諸国9カ国外相会合への出席
 国防副大臣, UAVセンターを設置
 露バルト艦隊, 偵察部隊新設か
 ポーランド艦, NATO任務に参加予定
 国防大臣, 北欧国防大臣会合に参加

経済

年金受給年齢引き下げ法案の審議
 EBRDがポーランドの経済成長率見通し引き下げ
 LOTがエストニア航空会社の株式取得
 マブチモーターがポーランドでの生産拠点設立を発表
 10月の新車登録台数が増加
 トラック運転手不足
 炭鉱業の将来に関する三者協議
 炭鉱部門は赤字

大使館からのお知らせ

領事サービス向上・改善のためのアンケート調査の実施 (邦人の皆様へ)
 ポーランド独立記念日の行進に関するお知らせ
 パスポートダウンロード申請書のご案内
 海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ
 大使館広報文化センター開館時間
 文化行事・大使館関連行事

ポーランド日本国大使館
 ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696
 5000http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
 問合せ先大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 治

内政

国連自由権規約人権委員会、報告書にて憲法法廷問題等への懸念を表明【4日】

4日、国連自由権規約人権委員会はポーランドの人権状況に関する定期報告書を発表し、その中で、憲法法廷問題、合法的な中絶実施への障害、公共メディアにおける言論の自由の制限、移民・難民政策等への懸念を表明した。5日、ポーランド外務省は、同国政府が提供した情報が十分に理解されなかったことへの失望を示すと共に、中絶関連の勧告が国際法の根拠に欠けるものであること等を指摘する声明を発表した。

下院、国家教育大臣への不信任決議案を否決【4日】

4日、下院は、野党・市民プラットフォーム(PO)が提出したザレフスカ国家教育大臣への不信任決議案を賛成168票、反対253票、棄権11票で否決した。POは、ザレフスカ大臣は、教育制度改革(注:同改革は、現在の「小学6年、中学3年、高校3年」を「初等

学校8年、高校4年」に変更するものであり、5日に閣議決定された)を実質的な理由がなく極めて早急に進めているとして同決議案を提出していた。

憲法法廷、憲法法廷改正法の長官選出部分につき合憲判定【7日】

7日、憲法法廷は、7月に成立した憲法法廷改正法の長官選出部分が合憲であるとの判定を下した。上記改正法では、憲法法廷長官及び副長官は、同法廷判事が選出する3名の候補から大統領が任命することとされている。一方、憲法法廷は、3名の候補者が同法廷判事の過半数の支持を得る必要性を指摘した。なお、本件審理には、現下院にて選出された判事3名が、ジェプリンスキ長官が同じく現下院にて選出された判事3名(憲法法廷は右選出につき違憲判定)の審理参加を認めていないことを理由に参加しなかったため、判事5名による審理形式で行われた。

外交・安全保障

露とベラルーシ、来年度の演習を協議【2日】

2日、ロシアとベラルーシの両国の国防省代表者は、ベラルーシのミンスクにおいて、来年9月に実施予定のザパド2017の協議を行った。同演習は、西部軍管区で行われ、12万人が参加予定である。

F-16の空対地ミサイルを購入【3日】

3日、ポーランド国防省は、2016年末までに、F-16用空対地ミサイル(JASSM-ER)を40個セット購入する契約を行うと公表した。同ミサイルの最大射程は約900kmで、購入価格は全部で10~15億ドル要し、数年以内に導入予定である。

ドゥダ大統領のカリユランド・エストニア大統領との会談【3日】

3日、ドゥダ大統領は、ワルシャワ訪問中のカリユランド・エストニア大統領と会談し、二国間関係、EU及びNATO内でのバルト海諸国の協力について意見交換した。

統合全般司令部副司令官にスラフスキ中将【3日】

3日、レシェック・スラフスキ中将は、陸軍監察官からポーランド軍全般司令部副司令官に転任した。同中将は第16機械化師団長等を歴任し、本年8月中将に昇任していた。副司令官は、スリフカ少将に加え、今回新設されたスラフスキ中将の2名体制となる。

海軍によるヘリ受取り拒否【3日】

3日、ポーランド海軍は、シフェドニックから本年4月30日に納品されたW-3ヘリは、契約内容を反映しておらず、欠陥があるとして受取りを拒否し、約100万ズロチの減額を要求していると公表した。

ヴァシチコフスキ外相のギリシャを訪問【3日】

3日、ヴァシチコフスキ外相は、ギリシャを訪問し、コジラス外相と二国間関係、地域情勢、移民問題及びEUの将来について意見交換した。

ヴァシチコフスキ外相のキプロス訪問【4日】

4日、ヴァシチコフスキ外相は、キプロスを訪問し、アナスタシアディス大統領及びカスリーディス外相と会談し、二国間関係、地域及び欧州情勢について意見交換した。

シドゥウォ首相の「16+1」首脳会合への出席【5日】

5日、シドゥウォ首相は、リガにて開催された「16+1」首脳会合に出席した。同首脳会合には、中国及び中・東欧諸国の首相が出席し、「リガ・ガイドライン」及び「リガ宣言」に署名を行った。また、ポーランドは、2017年に「16+1」の海運問題に関する事務局をポーランドに設立する方針を確認した。

ドゥダ大統領のヨルダン訪問【5-7日】

5-7日、ドゥダ大統領夫妻は、ヨルダン・ハシエミ

ット王国を訪問し、アブドゥラ 2 世国王及びムルキー首相兼国防相に会談し、二国間関係、経済協力及び軍事協力について意見交換した。その他、アンマンで開催されたポーランド・ヨルダン軍需産業協力セミナーの開会式にも出席した。

ヴァシチコフスキ外相のウズムジュ化学兵器禁止機関事務局長との会談【7日】

7日、ヴァシチコフスキ外相は、ワルシャワにてウズムジュ化学兵器禁止機関事務局長と会談し、ポーランドの化学兵器禁止機関(OPCW)との協力及び同機関のシリアでの化学兵器使用の報告に対する対応について意見交換した。

ポーランド軍、リトアニアへ部隊を派遣【7日】

7日、ポーランド軍第17機械化旅団基幹の約150名は、リトアニアに派遣され、約1ヶ月間の訓練に参加する。この訓練は、派遣が中止になったポルトガルの代わりに派遣されたもので、NATOのプレゼンスを強化する狙いがある。

マップルアーク演習開始【7日】

リトアニア・ポーランド・ウクライナ旅団は、7日から、ウクライナのPKOセンターで開催されるマップルアーク演習の訓練開始式に参加した。演習は、安定化作戦が任務となり、ポーランド、リトアニア、ウクライナ及びカナダから合計200名以上が参加する。

ヴァシチコフスキ外相のNATO東方諸国9カ国外相会合への出席【8日】

8日、ヴァシチコフスキ外相は、ブカレストにて開催

された、NATO ワルシャワ首脳会合で決定されたNATO 東方強化の実行について話し合うNATO 東方諸国9カ国の外相会合に出席した。

国防副大臣、UAVセンターを設置【8日】

8日、コブナルキ国防副大臣は、ビデゴシュチの軍事航空施設内に、企業間協力と科学研究所を統合したUAVセンターを設置すると述べた。最初の試作UAVは、部隊と協力しつつ、1年以内に作成する予定である。

露バルト艦隊、偵察部隊新設か【8日】

8日、ロシア国防省は、2016年末までに、バルト艦隊隷下の海軍歩兵旅団と機械化部隊に偵察部隊を新設すると発表した。

ポーランド艦、NATO任務に参加予定【9日】

9日、ポーランド軍は、ポーランド多目的補給艦・チエルニツキは、2017年1月から、NATOの常設対機雷戦グループの一員として参加すると公表した。活動地域は、地中海、エーゲ海、黒海で、活動期間は6ヶ月、ポーランドの他、ドイツ、スペイン、トルコ、ルーマニア及びブルガリアが参加予定である。

国防大臣、北欧国防大臣会合に参加【9日】

9日、マチュレヴィチ国防大臣は、デンマークで開催されたノルディック防衛協力国防大臣会合に参加し、欧州の安全保障情勢、共同訓練等について議論を行った。同会合は、デンマーク、フィンランド、アイスランド、ノルウェー、スウェーデンの5ヶ国で構成されている。

経 済

経済政策

年金受給年齢引き下げ法案の審議【9日】

下院社会政策委員会は、一ヶ月作業が停止して

いた年金受給年齢引き下げ法案の審議を再開し、与党は2017年10月の導入を目指している。

マクロ経済動向・統計

EBRDがポーランドの経済成長率見通し引き下げ【3日】

欧州復興開発銀行(EBRD)は11月の月例報告で、ポーランドの経済成長率見通しを3.6%から3.0%に引き下げた。経済が主に国内消費に牽

引されており輸出が伸び悩み、最近の国営企業再編による業績不透明と新税制の導入を主な理由としている。他方、グラピンスキ中央銀行(NBP)総裁は、2017年の経済成長率は3.5%まで伸びる可能性があるとの見方を示している。

ポーランド産業動向

LOTがエストニア航空会社の株式取得【4日】

ポーランド航空(LOT)ミルチャルスキCEOは、エストニアの地方航空会社ノルディカの株式の4

9%を取得する予定と発表した。同社との事業協力により、年間30万~40万の顧客増を見込みたいとしている。なおLOTの2016年の営業利益は1

マブチモーターがポーランドでの生産拠点設立を発表【4日】

マブチモーターは、マウオポルスカ県に生産拠点を立ち上げると発表した。同社にとって初の欧州生産拠点となる。2019年操業予定で、従業員400名規模となるとしている。

10月の新車登録台数が増加【4日】

自動車産業専門調査会社 Samar によると、10月の新車(3.5トン以下の乗用車及び商用車)の

登録台数は36,877台となり、前年同月比8.42%の増加、前月比では1.36%の減少であった。今年1月から10月までの登録台数の合計は384,220台で前年同期比16.70%の増加となった。

トラック運転手不足【8日】

PwC社によれば、8割の輸送会社が運転手不足に悩んでおり、そのうち2割は恒常的としている。同社は、労働量の多さと低賃金を人手不足の理由と分析している。現在ポーランド国内には約10万人のドライバーがおり、平均月収は6千ズロチに満たない。

エネルギー・環境

炭鉱業の将来に関する三者協議【7日】

政府、炭鉱企業及び労働組合の代表者は、炭鉱業の将来に関する三者協議を開催した。会合では、炭鉱業に課せられる義務や積立金の一部免除や実施の延期等について提案が行われたほか、個別の炭鉱の取扱等について意見交換が行われた。労働組合側からは、政府による明確な方向性の提示要望があった。

炭鉱部門は赤字【7日】

産業開発公社(ARP)の発表によると、今年第3四半期までの石炭(Hard Coal)事業者の収益は13億ズロチの赤字となった。平均で一トン当たり10ズロチの損失となる。9月は価格の上昇と販売の増加が見られたものの、1200万ズロチの赤字であったが、これは第3四半期内では最も少なかった。

大使館からのお知らせ

領事サービス向上・改善のためのアンケート調査の実施（邦人の皆様へ）

今年も当館の領事サービス向上・改善のためのアンケート調査を実施します。下記のリンクからアンケートにお答えいただけます。上記以外の方法で回答を希望する場合、当館窓口でのアンケート用紙記入の他、FAX、メール等でも手続きが可能ですので、

メール cons@wr.mofa.go.jp , 又は電話(+48-22-696-5005)にご照会してください。

アンケートのリンク先:<https://www.deliver.mofa.go.jp/m?f=1659>

当館の領事サービス向上・改善のため、皆様のご協力をお願いします。

在ポーランド日本国大使館 領事班

ポーランド独立記念日の行進に関するお知らせ

11月11日(金)は、当国の独立記念日にあたり、毎年、ワルシャワでは文化科学宮殿や旧市街等の周辺において、大規模なパレードや集会が開催され、これに伴い、市内の多くの場所において交通規制が発生することが予想されます。数年前には、ワルシャワ市内等において行われたパレードの際、一部の暴徒がロシア大使館の警備小屋に放火するなどの事態が発生し、昨年も参加者の一部が警察と衝突し多数の拘束者が出ました。

ついては、同日はパレード等が行われる周辺地域では十分ご注意くださいと共に、混乱する状況に遭遇した場合には、無用のトラブルを避けるためにもその場から速やかに離れるよう、ご留意願います。

なお、当日パレード(ワルシャワ市内)が実施されるルートについては、下記のリンク先もご参照下さい。

https://www.google.com/maps/d/viewer?mid=1HG8HOT6VRkUEZxN-f_mzCLfCd2s

パスポートダウンロード申請書のご案内

本年1月4日から、パスポートダウンロード申請が開始されています。日本国外でパスポート申請を行う方は、ご自宅などでこれらの申請書をダウンロードし、必要事項を入力・印刷することで、パスポートの申請書が作成できるようになります。詳しくは、下記リンク先をご覧ください。

http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3_001509.html

海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ

当館ホームページにおきまして、テロ・感染症・麻薬犯罪等対策と「たびレジ」による緊急連絡先登録のお願い」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2015C361>

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報：<https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先：在ポーランド日本大使館広報文化センター（電話：22-584- 73 00，Eメール：info-cul@wr.mofa.go.jp，住所：Al. Ujazdowskie 51, Warszawa）

文化行事・大使館関連行事

【開催中】花鳥画展【9月21日(水)～12月31日(土)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、花鳥画展が開催中です。

開催場所：マウオポルスカ県，クラクフ市，日本美術技術博物館，ul. M. Konopnickiej 26

詳細：<http://www.manggha.pl/exhibition/81>

【開催中】ヤン・シビス賞受賞記念展覧会【10月29日(土)～11月29日(火)】

ポーランドアーティスト連盟ワルシャワ支部主催による『ヤン・シビス賞受賞記念展覧会』にて、受賞者の鴨治晃次氏による作品の展示が開催中です。

開催場所：マゾフシエ県，ワルシャワ市，Galeria DAP，ul. Mazowiecka 11a

詳細：<http://owzpap.org/>

【予定】ウッチ日本文化デー【11月15日(火)～19日(土)】

ウッチ市にて、梅田良忠教授記念ポーランド日本教育文化センター主催によるイベント『日本文化デー』が開催されます。東京の歴史をテーマとした講演、様々なワークショップ（書道、折り紙、墨絵等）、日本映画上映会などが予定されています。

開催場所：ウッチ県，ウッチ市，国立ウッジ考古学民族学博物館，ul. Plac Wolności 14

詳細：<http://bunka.org.pl/>

【予定】第10回「Five Flavours」アジア映画祭【11月16日(水)～23日(水)】

ワルシャワ市にて、『第10回「Five Flavours」アジア映画祭』が開催されます。

開催期間中は以下の日本映画の他にも園子温監督作品集が上映されます。

「永い言い訳」西川美和監督作品（2016年）

16日(水) 20時30分 Muranow映画館

17日(木) 20時30分 Kinoteka映画館

「百円の恋」武正晴監督作品(2014年)

19日(土) 22時10分 Muranow映画館

「めめめのくらげ」村上隆監督作品(2013年)

19日(土) 12時 Muranow映画館

「夢の女 コメノヒト」坂本礼監督作品(2015年)

17日(木) 19時 Muranow映画館

「貞子 vs 伽椰子」白石晃士監督作品(2016年)

19日(土) 21時 Kinoteka映画館

開催場所：マゾフシエ県，ワルシャワ市，Kinoteka映画館(ul. Plac Defilad 1)及びMuranow映画館(ul. Andersa 5)

詳細：<http://www.piecsmakow.pl/lista.do?lang=en&mid=858>（英語）

【予定】ギジツコ日本文化デー【11月18日(金)～20日(日)】

ギジツコ市にて、ギジツコ市の合気道クラブ主催によるイベント『日本文化デー』が開催されます。様々なワークショップ(書道, 盆栽, いけばな等)及び武道デモンストレーションが予定されています。

開催場所: ヴァルミア=マズーリ県, ギジツコ, ul. 3 Maja 21

詳細: <https://www.facebook.com/events/118942115243555/>

【予定】展覧会「お茶と日本酒:日本の二つの飲み物」【11月19日(土)~12月2日(金)】

トルン旧市庁舎博物館にて、お茶と日本酒に関する展覧会が開催され、錦絵、茶碗をはじめとした茶道具、徳利、ぐい呑等の展示が行われます。

開催場所: トルン旧市庁舎博物館, Kamienica pod Gwiazda, ul. Rynek Staromiejski 35

詳細: <http://www.muzeum.torun.pl/>

【予定】ポーランド剣道個人・グループ選手権 2016【11月26日(土)~27日(日)】

ワルシャワ市にて、ワルシャワ剣道クラブ主催による『ポーランド剣道個人・グループ選手権』が開催されます。

開催場所: マゾフシェ県, ワルシャワ市, Wyższa Szkoła Menedżerska, ul. Kawęczyńska 36

詳細: <https://www.facebook.com/events/170196810086409/>

【予定】第15回欧州オープン極真空手選手権・極真空手ヨーロッパカップ【11月26日(土)~27日(日)】

ルブリン市にて、ルブリン極真空手クラブ主催による『第15回欧州オープン極真空手選手権・極真空手ヨーロッパカップ』が開催されます。

開催場所: ルブリン県, ルブリン市, Hala Sportowa „Globus”, ul. Kazimierza Wielkiego 8

詳細: <http://www.ikopoland.com/>

【予定】ヨーロッパ短編映画祭「ユーロショートス」【11月28日(月)~12月11日(日)】

グダンスク, ワルシャワ, カトヴィツェ, ジェロナ・グラ市にて、ヤングシネマ基金主催によるイベント『ヨーロッパ短編映画祭「ユーロショートス」』が開催されます。日本から宮嶋龍太郎監督及び Anshul Chauhan 監督による短編映画が上映される予定です。

上映スケジュール(グダンスク):

12月1日(木) 17時30分「石鯨」 Anshul Chauhan 監督作品, 場所: Nadbałtyckie Centrum Kultury ul. Korzenna 33/35

12月2日(金) 17時30分「Radio Wave」 宮嶋龍太郎監督作品, 場所: Narodowe Muzeum Morskie, ul. Ołowianka 9-13

開催場所: グダンスク, ワルシャワ, カトヴィツェ, ジェロナ・グラ

詳細: <http://www.euroshorts.pl/>

【予定】科学会議: 第2回 MEDmeetsTECH【12月1日(木)】

ワルシャワ市にて、メディカル社主催による科学会議『第2回 MEDmeetsTECH』が開催されます。イクシー株式会社の近藤玄大氏による「HACKberry: Open-sourced 3D-printable Bionic Hand」(英語)をはじめとした様々な講演が予定されています。学会参加料 150PLN。

開催場所: マゾフシェ県, ワルシャワ市, 国立図書館のホール, Al. Niepodległości 213

詳細: <http://medmeetstech.com/>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。(営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。)

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。
[在ポーランド日本国大使館 newsmai@wr.mofa.go.jp](mailto:newsmai@wr.mofa.go.jp) (ご連絡は電子メールでお願いします。)